東北ブロッククラブネットワークアクション 2025 開催要項

テーマ:『総合型地域スポーツクラブの多様性』

1. 趣 旨: 地域スポーツクラブ育成プラン 2023-2027 に記載している「基本方針」では、住民の連携・協働によって地域の絆を培い、地域社会の発展に寄与するために、「地域住民の主体的な参画によって推進され永続的な活動が行えるよう、新しい人材を積極的に受け入れ、世代交代を図りながら次世代の育成・継承に係る体制を整えること」が総合型クラブには求められている。そこで、各々の総合型クラブ設立時の理念や想いを改めて確認し、クラブの更なる発展に向けて、次代の人材確保・育成について考える。

併せて、多様な活動を行う総合型クラブが、さらなる質的充実を図り、地域社会において 活躍できる在り方について考える。

2. 主 催 :公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 (SC 全国ネットワーク)

3. 主 管 : 東北ブロッククラブネットワークアクション実行委員会

4. 後 援 : スポーツ庁

5. 日程·会場:2025年11月1日(土)13:00~17:10(12:30~受付) 11月2日(日)9:30~12:30(9:00~受付)

八戸ポータルミュージアムはっち 1F はっちひろば

〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1

TEL:0178-22-8228

〈バス〉「八戸駅」東口から八戸市中心街方面行き 約 25 分

「八戸中心街ターミナル(八日町)」下車すぐ



〈鉄道〉「八戸駅」から JR 八戸線「本八戸駅」下車徒歩約 10 分

〈 車 〉「八戸駅」から車で約20分

最寄り駅:JR 八戸線「本八戸駅」(新幹線最寄り駅:JR「八戸駅」)

駐車場:近隣の有料駐車場をご利用ください。

6. 開催形式:集合形式にて実施

7. 参加対象者:SC 全国ネットワーク登録クラブ関係者

SC 全国ネットワーク未登録クラブ関係者(創設準備中団体を含む)

行政担当者

都道府県スポーツ協会等担当者

スポーツ少年団関係者

スポーツ推進委員

その他、総合型地域スポーツクラブに関心のある者で当協会が認めた者

- 8. 内容:<1日目>
 - ①スポーツ庁からの情報提供
 - ②日本スポーツ協会からの情報提供
 - ③独自プログラム: 「現場で役立つ、どこでもすぐできる運動・遊びプログラム」
 - ④共通プログラム:「次代の人材確保・育成について」 事例紹介、ワールドカフェ

<2日目>

- ① 独自プログラム:「持続可能なクラブづくり!クラブの質を高めよう!」 分科会 事例発表、グループディスカッション 全体会 分科会報告
- 9. 参加申込方法:下記のオンラインフォームからお申込みください。

URL: https://forms.office.com/r/yujKQerGWE

申込期限:令和7年10月17日(金)17:00

10. ネットワークアクション実施協力金:

<参加区分及び実施協力金の金額>

	参加区分	金額
1	SC 全国ネットワーク令和7年度登録クラブ関係者	2,200円(消費税込)
2	SC 全国ネットワーク令和7年度未登録クラブ関係者 (創設準備中団体を含む)	
3	行政担当者	
4	スポーツ少年団関係者	4,400円(消費税込)
5	スポーツ推進委員	
6	その他	

<実施協力金納入方法>

- ・ 申込者が所属する団体の登録状況によって、ネットワークアクション実施協力金の金額が異なり ます。
- ・ 前項のオンラインフォームよりお申込み後、申込者が所属する団体の登録状況を、当協会にて確認いたします。
- ・ 確認後、当協会よりお申込みのメールアドレスへ、ネットワークアクション実施協力金に関するご 案内をお送りします。
- ・メールが届きましたら、内容をご確認の上、期限内に指定の口座へお振込みください。

【留意点】

- (1) 金融機関の振込金受取書(振込明細書)をもって領収書に代えさせていただきます。
- (2) 入金後にキャンセルされても、ネットワークアクション実施協力金はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 2日間のプログラムで、1日目と2日目で参加者が異なる場合は、人数分のネットワークアクション実施協力金をお振込みください。

- 11. 個人情報・肖像権の取り扱いについて
 - 1) 当協会は、参加者の個人情報を、以下の目的で利用します。
 - ・ ネットワークアクション運営に関わる連絡
 - ・ SC 全国ネットワークの運営改善に関わる統計調査
 - ・ 参加者名簿の作成(参加者名簿には氏名、所属都道府県、団体名、役職が記載され、参加者に 共有されます。)
 - ・ 公認スポーツ指導者の更新研修に関わる情報の管理(希望者のみ)
 - ・ 報道機関への情報提供(氏名、所属都道府県、団体名、役職)
 - ・ その他ネットワークアクション運営に必要な事項
 - 2) 当協会は、参加者の個人情報を、以下のとおり共同利用します。

共同して利用される個人情報の項目	参加申込フォームに入力された情報	
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会	
	東北ブロッククラブネットワークアクション実行委員会	
共同して利用する者の利用目的	1)に記載の目的	
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明	
	東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号	

- 3)事業中に撮影した写真等については、当協会の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、オウンドメディア、SNS、報告書)、情報配信サービスへ掲載されることがあります。
- 4) 当日の様子を写真で撮影することは可能ですが、ホームページや SNS 等で個人が特定される 公開はお控えください。また、動画の撮影はご遠慮ください。
- 5)当協会の個人情報保護方針は、以下の URL をご確認ください。 https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html
- 6)ネットワークアクションの関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真・映像が、新聞・雑誌・報告書・関連ホームページ・インターネット等に掲載されることがあります。

12. その他:

- 1)参加後にアンケートを実施します。アンケートの回答は、回答者が特定されることのないデータとして統計的に処理し、報告書等へ使用する場合があります。
- 2)本研修会の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は 2 ポイント、バウンドテニス及びオリエンテーリング資格は 1 ポイント、チアリーディング(コーチ 3 のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の 1 回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ライフル射撃(スタートコーチのみ)、剣道、空手道、エアロビック(コーチ 4 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士(2025年4月1日現在)]

詳細は当協会のホームページをご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2カ月後となります。

- 3)天災地変や伝染病の流行、会場等のサービスの停止、その他日本スポーツ協会が管理できない 事由により、本ネットワークアクション内容の一部変更及び開催を中止する場合は、申込に登 録いただいたメールアドレスに連絡する他、日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨 を掲載します。また、これにより生じた参加者の損害については、日本スポーツ協会ではその 責任を負いません。
- 4)ご不明な点については、下記にお問い合わせください。 公益財団法人日本スポーツ協会 地域スポーツ推進部 クラブ育成課 TEL:03-6910-5815 FAX:03-6910-5820









東北ブロッククラブネットワークアクション2025 日程表

	1日目【11月1日(土)】	2日目【11月2日(日)】	
		受付(15分)	9:00
		分科会場へ移動(15分)	9:15
		独自プログラム (120分)	9:30
		「持続可能なクラブづくり!	
		クラブの質を高めよう!」	
		【分科会】テーマ:①~⑤ ①部活動の地域展開	
		②クラブの内部組織の強化	
		③登録・認証クラブのメリットづくり	
		④スポーツの可能性を広げる	
		⑤クラブのデジタル活用	
		○事例発表(30分)※	
		○グループディスカッション(60分)※	
		○発表(20分)	
		(120分の中で適宜休憩)	
			11:30
			11:45
		独自プログラム(30分) 【A.4.4.5】 + ト は	
		【全体会】まとめ	
		進行 八戸学院大学 副学長 三本木 温 氏	
		○分科会からの報告(15分)	
		各会場1名 ○各自シート作成(10分)	
		○各目シートで成(10分)○集合写真撮影(5分)	
			12:15
12:30	受付(30分)	事務連絡・閉会(15分)	12:30
13:00			
中仁	開会(15分)		
	委員長挨拶:実行委員長 浅沼道成 者挨拶:日本スポーツ協会	※分科会講師等	
13:15	スポーツ庁からの情報提供(30分)	○事例発表者	
	スポーク がりの情報疾機(30分)	①一般社団法人遊佐町総合型クラブゆず	
13:45	日本スポーツ協会からの情報提供(30分)	事務局長兼コーディネーター 菅原 翼 氏	
14:15		②特定非営利活動法人たまかわ元気スポーツクラブ	
	休憩・準備(10分)	ジェネラルマネジャー 鈴木 広美 氏	
14:25	独自プログラム(30分)	③公益財団法人宮城県スポーツ協会	
	「現場で役立つ、どこでもすぐできる	クラブアドバイザー 佐藤 浩一 氏	
	運動・遊びプログラム」	④NPO法人こまちハート・オブ・ゴールドクラブマネジャー 菅 善徳 氏	
14:55 NPO	法人スポネット弘前 理事長 鹿内葵氏	⑤公益財団法人滝沢市スポーツ協会	
	共通プログラム(120分)	チャグチャグスポーツクラブ	
	「次代の人材確保・育成について」	 クラブマネジャー 牛抱 政行 氏	
	· 例紹介(20分)、質疑応答(5分)	○グループディスカッション	
	社団法人Hachinohe Club	ファシリテーター	
	ラプアドバイザー 山之内 悠 氏 型地域スポーツ・文化クラブ	①~⑤事例発表者と同じ県の実行委員	
	空地域スポーク・文化グラク ラブマネジャー 金濱 亨 氏	①山形県、②福島県、③宮城県、④秋田県、⑤岩手県	
	ールドカフェ(90分)、まとめ(5分)		
	アシリテーター 弘前大学 准教授 土井良浩 氏		
16:55	声孙 '未 <i>你</i> '左	4	
	事務連絡等		
17:10		1	